

校長あいさつ

蒲刈中学校は、太陽の光にキラキラと光る瀬戸内海に囲まれ、自然豊かで風光明媚な蒲刈島、江戸時代に朝鮮通信使を盛大にもてなし素晴らしい歴史をもつ下蒲刈島の2島を校区とし、教育環境に大変恵まれています。

さて、今年度は新入生8名が入学し、生徒数29名、教職員数21名（兼職・非常勤講師等を含む）でスタートしました。そして、特別支援学級である「虹色学級」を新設し、全5学級となりました。

本校の学校教育目標は「未来を拓く生徒の育成」です。

グローバル化する社会において活躍できる生徒の育成を使命とし、小規模校の良さを生かし個に応じた教育を推進することで保護者や地域の皆様から信頼されるとともに地域創生の核となる学校を目指します。

新型コロナウイルスにより、世界中の生活は大きく変化したし、学校生活は様々な影響や制限を受けながらも、子どもたちの学びを止めない努力を継続して参りました。

このように変化が激しく想定外や困難な問題が生起する世の中ですから、未知の問題に柔軟に対応しながらも、逞しく生きていくことができる生徒を育成する必要があります。そのため、学校は何ができるかを常に考えながら教育して参ります。

今後は、新型コロナウイルス感染症の基本的な対策を講じながら、地域に出向いて学習したり、地域の方々に来校していただいたりする活動を推進したいと思います。

そして、呉市が進める「防災教育の深化」「授業改善の推進」「個を大切にしたい支援の充実」を目指して参ります。

蒲刈中学校で過ごしたことに誇りをもち、蒲刈中学校で学んで良かったと心から思える学校にしていくよう尽力するとともに、益々地域に愛される蒲刈中学校を目指して参ります。

何卒、本校教育へのご理解をいただくとともに、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年4月

呉市立蒲刈中学校
校長 柿林 浩彦